

## 第 1 4 回食育推進全国大会山梨県実行委員会設置要綱（案）

（名称）

第 1 条 本会は、第 1 4 回食育推進全国大会山梨県実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

（目的）

第 2 条 実行委員会は、第 1 4 回食育推進全国大会（以下「全国大会」という。）を円滑に開催することを目的とする。

（業務）

第 3 条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- （1）全国大会の総合企画に関すること
- （2）全国大会の開催及び運営に関すること
- （3）その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること

（構成）

第 4 条 実行委員会は、別紙 1 に掲げる団体及び組織の役職員をもって構成する。

（役員）

第 5 条 実行委員会に、次の役員を置く。

会長 1 名  
副会長 2 名  
監事 2 名

- 2 会長は、山梨県知事をもって充てる。
- 3 副会長及び監事は、委員の互選により選出する。

（役員の仕事）

第 6 条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 監事は、会計を監査する。

（幹事会）

第 7 条 実行委員会の業務を円滑に進めるため、実行委員会のもとに幹事会を置く。

- 2 幹事会は、別紙 2 に掲げる役職員をもって構成する。
- 3 幹事会には幹事長を置き、山梨県県民生活部消費生活安全課長をもって充てる。
- 4 幹事会は、必要に応じて幹事長が招集する。
- 5 幹事長は、必要に応じて、幹事以外の関係者を出席させることができる。
- 6 幹事会は、第 3 条の業務の執行に必要な事項を協議し、処理する。

（任期）

第 8 条 会長、副会長、監事及び委員の任期は、実行委員会が設立された日から第 1 2 条の規定により解散する日までとする。ただし、委員及び役員が就任時の団体又は組織の役職を離れた場合は、その後任者が、前任者の残任期間を努めるものとする。

(会議)

第9条 実行委員会の会議は、次の各号に掲げる事項を議決する。

- (1) 実行委員会設置要綱の制定及び変更に関する事項
  - (2) 全国大会の基本方針に関する事項
  - (3) 事業計画及び予算に関する事項
  - (4) 事業報告及び決算に関する事項
  - (5) その他必要な事項
- 2 会議は、必要に応じて会長が招集し、委員の過半数の出席をもって成立する。
- 3 会議は、会長が議長を務める。
- 4 委員が会議に出席できないときは、委員の所属機関又は団体から代理人を出席させ、議決権の行使を委任することができる。
- 5 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。
- 6 会長が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。
- 7 会長が必要と認めたときは、委員に対し、書面により意見を求め、その回答をもって会議の審議に代えることができる。
- 8 第1項の規定にかかわらず、会長は、緊急を要するときは、会議で議決すべき事項を専決することができる。なお、専決した事項については、次の会議に報告するものとする。

(事務局)

第10条 実行委員会の事務を処理するため、山梨県民生活部消費生活安全課内に事務局を設置する。

(経費)

第11条 実行委員会の経費は、負担金、交付金、協賛金及びその他収入をもって充てる。

(解散)

第12条 実行委員会は、第2条の目的を達成した後、速やかに事業報告及び決算報告を行い、解散する。

(残余財産)

第13条 全国大会終了後、残余財産がある場合は、会議の審議を経て処分するものとする。

(雑則)

第14条 この要綱に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成30年7月23日から施行する。

## 第14回食育推進全国大会山梨県実行委員会名簿(案)

42団体

	団体名	役職	氏名
学識 経験者	山梨大学	生命環境学部教授	渡辺靖仁
	山梨学院大学	健康栄養学部長	藤井まさ子
	山梨学院短期大学	事務局長	白鳥 仁
	山梨県立大学	人間福祉学部准教授	鳥居美佳子
	帝京学園短期大学	保育科専任講師	川村めぐみ
関係 団体	公益社団法人山梨県栄養士会	会長	田草川憲男
	山梨県食生活改善推進員連絡協議会	会長	天野智子
	一般社団法人山梨県医師会	会長	今井立史
	一般社団法人山梨県歯科医師会	会長	三森幹夫
	一般社団法人山梨県薬剤師会	会長	内藤貴夫
	公益社団法人山梨県看護協会	会長	古屋玉枝
	一般社団法人山梨県食品衛生協会	会長	細谷憲二
	山梨県料理学校協会	会長	渡辺恵美子
教育 機関	山梨県公立小中学校長会	会長	井上敬典
	山梨県高等学校長協会	会長	田口尚弥
	山梨県公立学校食育推進研究会栄養士部会	会長	保坂亜沙子
	山梨県PTA協議会	会長	佐野 誠
	公益財団法人山梨県学校給食会	理事長	佐藤正仁
	山梨県保育協議会	会長	廣瀬集一
関係 業界	山梨県農業協同組合中央会	会長	關本得郎
	山梨県商工会議所連合会	会長	金丸康信
	山梨県商工会連合会	会長	中村己喜雄
	公益財団法人やまなし産業支援機構	理事長	一瀬文昭
	山梨県中小企業団体中央会	会長	細田幸次
	山梨県食品産業協議会	会長	武田信彦
	公益社団法人やまなし観光推進機構	理事長	鎌田誠一
	東日本旅客鉄道株式会社	甲府駅長	大久保雅史
ボラン ティア 生活	あしたの山梨を創る生活運動協会	会長	飯窪さかえ
	山梨県生活学校連絡会	会長	渡辺良子
	山梨県消費生活研究会連絡協議会	会長	今村繁子
	山梨県生活協同組合連合会	会長理事	志村宏司
	山梨県連合婦人会	会長	高村里子
	社会福祉法人山梨県社会福祉協議会	会長	芦澤敏久
報道 関係	山日YBSグループ	局長	岩下 明
	株式会社テレビ山梨	専務取締役	原田由起彦
	日本放送協会甲府放送局	部長	松田靖志
	株式会社エフエム富士	副本部長	桜井忠弘
行政	山梨県	知事	後藤 斎
	甲府市	市長	樋口雄一
	山梨県市長会	会長	石井由己雄
	山梨県町村会	会長	小林 優
	関東農政局	局長	浅川京子

## 実行委員会幹事会メンバー

No	名称	役職	氏名
1	山梨学院短期大学	保育科特任講師	中込まゆみ
2	公益社団法人山梨県栄養士会	理事	土橋きく江
3	山梨県食生活改善推進員連絡協議会	事務局	沼倉智華子
4	山梨県中小企業団体中央会	地域開発課長	古屋浩昭
5	山梨県農業協同組合中央会	JA支援部長	足達郁也
6	山梨県県民生活部	消費生活安全課長	砂田英司
7	山梨県教育委員会	スポーツ健康課長	前島 斉
8	甲府市福祉保健部	健康増進課長	小川 忍

## 第14回食育推進全国大会山梨県実行委員会 開催スケジュール

	開催日	内容
第1回	平成30年 7月23日(月)	(1) 第14回食育推進全国大会山梨県実行委員会について ①実行委員会設置要綱 ②役員選出 (2) 第14回食育推進全国大会について ①食育推進全国大会の概要 ②第14回食育推進全国大会 in やまなし開催概要 ③協賛金の募集について ④スケジュール(案)
第2回	平成31年1月	(1) 平成31年度事業計画(案)について (大会プログラム・会場レイアウト・タイムスケジュール・大会運営事業者募集等) (2) 平成31年度収支予算(案)について
第3回	平成31年7月	(1) 平成31年度事業報告(案)について (2) 平成31年度収支決算(案)について (3) 山梨県実行委員会の解散について

## 第14回食育推進全国大会山梨県実行委員会役員

会 長                    山梨県知事      後藤  斎

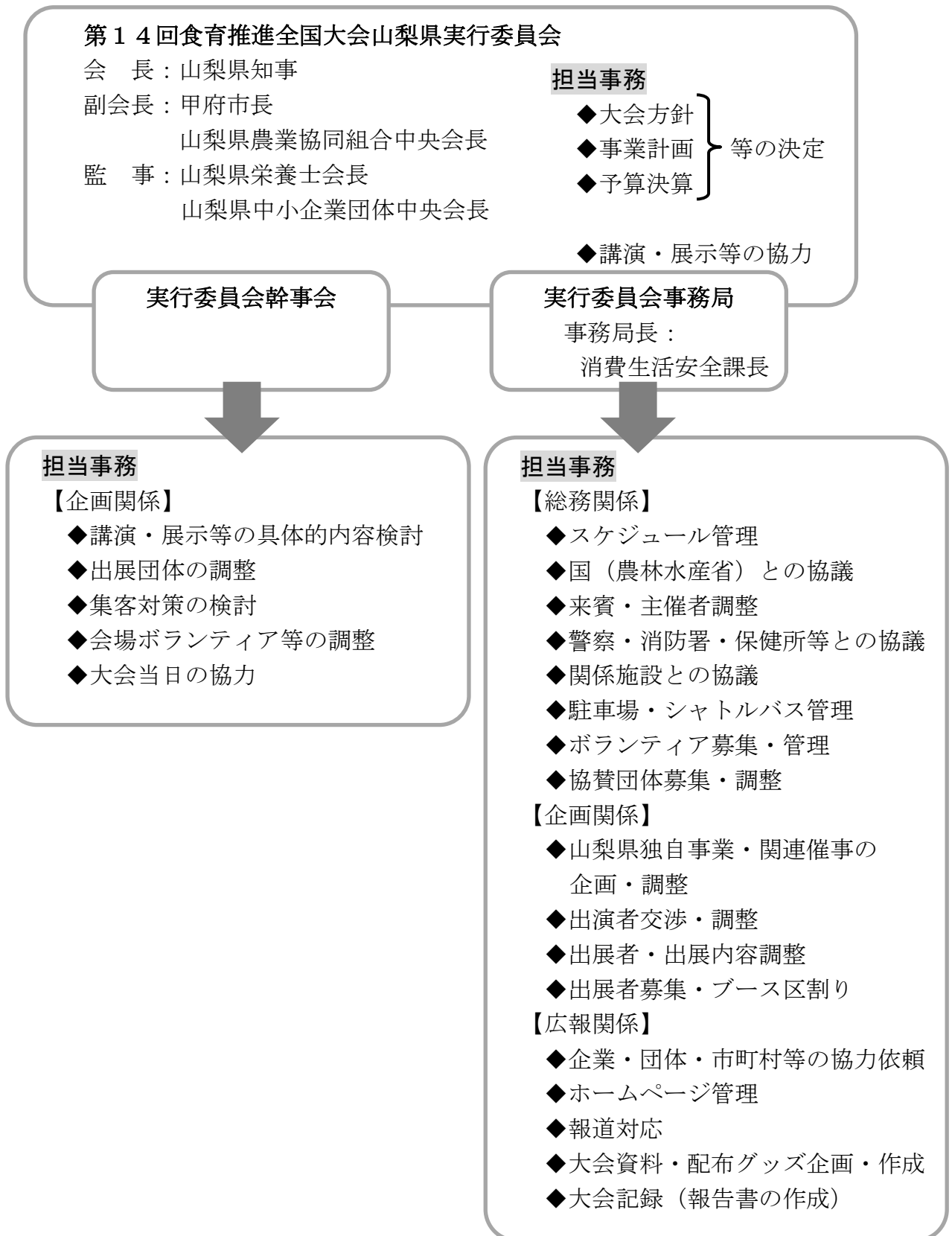
副会長（案）        甲府市長      樋口雄一

〃                    山梨県農業協同組合中央会長      關本得郎

監 事（案）        山梨県栄養士会長      田草川憲男

〃                    山梨県中小企業団体中央会長      細田幸次

## 第14回食育推進全国大会山梨県実行委員会の体制について



## 食育推進全国大会の概要

食育基本法第16条第1項の規定に基づく国の第3次食育推進基本計画において、毎年、「食育月間」である6月に、国、地方公共団体、民間団体が協力し、全国規模の中核的行事として食育推進全国大会を開催して、食育について国民への直接的な理解促進を図るとともに、関係者相互間の連携が推進されるよう実施することとされています。

また、関係機関・団体等の参加により、講演・シンポジウム、ワークショップ等の開催や、団体等によるブース出展が行われます。

平成30年1月15日、平成31年度（第14回大会）を山梨県で開催する事が農林水産省より発表されました。

### 1 第13回食育推進全国大会 in おおいたの様子

日時：平成30年6月23日（土）、24日（日）

テーマ：みんなでかたろう食育のすすめ

～うまい！楽しい！元気な大分～

場所：JR大分駅府内中央広場（北口）・上野の森口広場（南口）

JRおおいたシティ屋上ひろば、J：COMホルトホール大分

来場者：33,500人

#### ○開会式



#### ○表彰式



#### ○セミナー



#### ○講演・シンポジウム





○ワークショップ



○屋外ステージ



○屋内展示



○屋外展示



○販売



○引継式



## 2 全国食育推進大会の開催状況

回	年	開催日	開催自治体	会場	来場者数 (人)	出展団体数 (ブース数)
1	H18	6/24(土)	大阪府	アジア太平洋トレードセンターACT ホール	10,200	102 (87)
2	H19	6/9(土)～ 10(日)	福井県	サンドーム福井(福井県産業振興施設)	17,300	167 (149)
3	H20	6/7(土)～ 8(日)	群馬県	グリーンドーム前橋	28,400	163 (130)
4	H21	6/13(土)～ 14(日)	島根県	くにびきメッセ(島根県産業交流会館)	13,100	102 (100)
5	H22	6/12(土)～ 13(日)	佐賀県	佐賀市文化会館 佐賀県総合体育館	43,400	137 (119)
6	H23	6/18(土)～ 19(日)	静岡県 三島市	日本大学国際関係学部 短大三島校舎 他	51,000	182 (157)
7	H24	6/16(土)～ 17(日)	横浜市	パシフィコ横浜	36,800	228 (166)
8	H25	6/22(土)～ 23(日)	広島県	県立広島産業会館 県立広島大学	27,400	158 (154)
9	H26	6/21(土)～ 22(日)	長野県	長野市オリンピック記念アリーナ「エムウェーブ」	27,200	196 (163)
10	H27	6/20(土)～ 21(日)	墨田区	東京都江戸博物館 国際ファッションセンター他	39,800	138 (126)
11	H28	6/11(土)～ 12(日)	福島県	ビッグパレットふくしま	26,200	139 (131)
12	H29	6/30(金)～ 7/1(土)	岡山市	岡山コンベンションセンター ジップアリーナ岡山	21,200	170 (151)
13	H30	6/23(土)～ 24(日)	大分県	ホルトホール大分及びその周辺	33,500	111 (98)
14	H31	6/29(土)～ 30(日)	山梨県 甲府市	アイメッセ山梨など	—	—

## 「第14回食育推進全国大会 in やまなし」の開催概要

### 1 大会概要

主 催	国（農林水産省）、山梨県、甲府市 第14回食育推進全国大会山梨県実行委員会
日 時	2019年6月29日（土）、30日（日）
会 場	アイメッセ山梨 ほか
来場予定者数	20,000人

### 2 開催目的

山梨県では、平成28年3月に「第3次やまなし食育推進計画」を策定し、すべての県民が、生涯を通じて心身共に健康で生き生きと暮らしていくため、県民一人ひとりが、食に関する正しい知識と理解を深め、生涯にわたって健全な食生活が実現できることを目指し、行政、関係者、ボランティア等が、相互に連携・協力しながら、食育県民運動を展開して参りました。

平成30年度からは、本県の食文化を次世代に継承するとともに、地域の活性化や観光振興につなげるため、本県の特色ある郷土食等を「やまなしの食」として認定し、県民投票の実施やシンポジウムの開催、食の伝承マイスターを認証するなど「食による地域の魅力再発見事業」に取り組んでおります。

また甲府市では、平成31年に開府500年を迎えるとともに、中核市に移行するという大きな節目を迎えます。このような機会を大きなチャンスととらえ、「元気 City こうふ」を目指しております。

そのような中で、「甲府市食育推進計画」においては、「風林火山」になぞらえた、「ふう（フードで心も体も健康）」「りん（林・農を身近に感じ地産地消の推進）」「か（感謝して、考えて、楽しく食べる食生活）」「ざん（残食・ゴミを少なくし、環境にやさしい食生活）」という4つの基本目標のもと、健康的な食生活のみならず、環境への配慮など、食べ物を取り巻く様々な知識や理解を深めるための食育推進事業に取り組んでおります。

本大会を契機に、県民の食育への理解をより一層深め、食育に取り組む関係機関、関係団体、民間企業、ボランティア等が互いに連携を促進し、食育県民運動を大きく加速させるとともに、豊かで特色ある食文化や農産物、豊富で良質な水、健康長寿日本一の実績など本県の魅力を広く全国に情報発信することを目的とします。

### 3 大会テーマ

#### 食がつなぐ人と未来

～健康寿命日本一の富士の国やまなしから全国へ～

### 4 イベント開催内容

#### (1) アイメッセ山梨

- ①Aエリア：開閉会式、シンポジウム、トークショー、食育展示ブース  
(農林水産省、山梨県・甲府市) 他
- ②Bエリア：食育展示ブース (農林水産省、山梨県・甲府市)
- ③Cエリア：「やまなしの食」エリア、食育展示ブース (農林水産省、  
山梨県・甲府市)
- ④交流サロン：講演会 (団体主催等)
- ⑤4F会議室：講演会 (団体主催等)
- ⑥屋外エリア：飲食・物販ブース、農業体験ツアー発着 等

#### (2) アイメッセ山梨以外

(例) 正庁、博物館、図書館、文学館、富士山世界遺産センター、  
防災新館等の県の施設、協力市町村施設、甲府駅前などで  
民間イベント等との併催も検討していきます。

5 第14回食育推進全国大会 in やまなし 実施プログラム (案)

○アイメッセ山梨

①Aエリア

メインステージ

行事名		内容 (例)
開 会 式	オープニングイベ ント	開会式前に、これから大会が始まる事を示すパフォー マンス (やまなし大使による演奏 等)
	式典	開会宣言、主催者挨拶
	食育表彰	食育活動の優秀事例に対する国の表彰
基調講演・シンポジウム		食に関する講演・シンポジウム。(農林水産省による)
特別講演・記念講演		食に関する講演。著名人・芸能人など集客が見込める 人選。(山梨県実行委員会による)
閉 会 式	クロージングイベ ント	山梨県をアピールできるもの (高校生による書道パフ ォーマンス 等)
	式典	閉会宣言、主催者挨拶
	引継式	次期開催地への引継

②Cエリア

行事名	内容 (例)
「やまなしの食」 エリア	「やまなしの食」の調理実演・試食 座って飲食可能な休憩スペースの設置

③A・B・Cエリア

行事名	内容 (例)
食育展示ブース (120小間程度)	出展希望者等による食育関係の展示・紹介

④交流サロン

※1日目午前は来賓控室等として使用

行事名	内容 (例)
講演 (1日目午後・2日 目)	専門家の視点から食育を考える 教育の現場から食育を考える 地域から食育を考える 等 実行委員会構成団体等による講演

⑤ 4 F 会議室

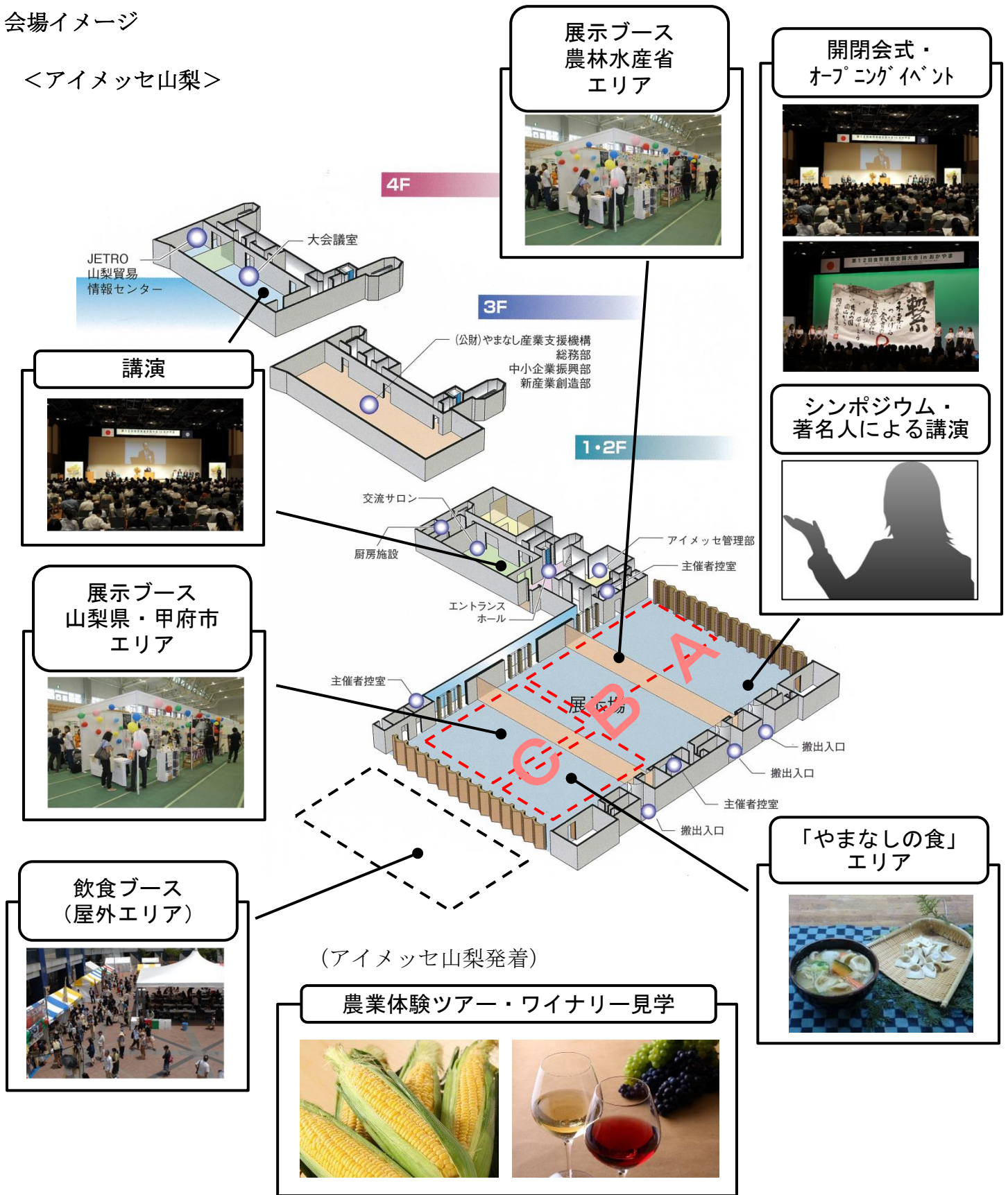
行事名	内容（例）
講演	専門家の視点から食育を考える 教育の現場から食育を考える 地域から食育を考える 等 実行委員会構成団体等による講演

⑥ 屋外エリア

行事名	内容（例）
飲食・物販ブース （30小間程度）	郷土食・やまなしの食の紹介・販売 山梨県産品の物販 飲食屋台 等
農業体験ツアー等	とうもろこし狩り体験ツアー ワイナリー巡り 等

第14回食育推進全国大会 in やまなし  
会場イメージ

<アイメッセ山梨>



県有施設での講演、展示等

正庁、博物館、図書館、文学館、富士山世界遺産センター、防災新館等の県の施設、協力市町村施設、甲府駅前などで民間イベント等との併催も検討していきます。

## 6 大会マスコットについて

### (1) 当キャラクターについて

当キャラクターは、「やまなし食育推進応援団」のシンボルマークとして誕生いたしました。

「やまなし食育推進応援団」とは健康に配慮した商品やメニューの提供、食生活の改善や適切な食の選択に役立つ情報提供を行うなどの食育推進に積極的に取り組む事業所や運動に協力する事業所等を「やまなし食育推進応援団」として登録し、当キャラクターのステッカーの交付、ホームページでの紹介等により、県民の日々の生活における食育の実践活動を推進する事業です。

今回、食育推進全国大会が山梨で行われることを機会に、本県の食育推進キャラクターとするとともに、大会のマスコットにも就任、名前も新たに誕生します。大会の資料やポスター、チラシ等に掲載し、大会開催の気運醸成のために一肌脱ぎます。

なお、「やまなし食育推進応援団」事業は今後も継続していきます。

### (2) プロフィール

[名前]：ふじぺろりん



[キャラクター]

とっても食いしん坊で、明るく元気な男の子。お気に入りのお箸とお茶碗で、何でもぺろりと食べちゃいます。好きな言葉は「いただきます」と「ごちそうさまでした」。第14回食育推進全国大会を盛り上げるため、日本、世界に向けて発信できるように頑張っています。



## 第14回食育推進全国大会 in やまなしにおける協賛金の募集について

### 1 目的

第14回食育推進全国大会 in やまなしの開催目的を達成するため、事業費、運営費に充当するとともに、協賛団体、企業の広告媒体などに大会名称等が掲載されることで、県民に広く大会開催について周知することを目的とする。

### 2 概要

食育推進全国大会の開催趣旨に賛同した団体、企業、大学等から協賛金を募集し、協賛金額に応じ特典を付与する。

## 第14回食育推進全国大会inやまなし スケジュール(案)

	実行委員会	幹事会	出展・プログラム関係
6月			
7月	☆第1回会議の開催		
8月		☆第1回会議の開催	
9月		☆第2回会議の開催	・ブース出展者の募集
10月			
11月			・大会ブース出展者の決定
12月		☆第3回会議の開催	・会場レイアウト案の決定 ・大会プログラム案の決定
1月	☆第2回会議の開催		
2月			・大会運營業務委託入札公示
3月			
4月			・大会運營業務委託事業者の決定 ・出展者説明会
5月			
6月	「第14回食育推進全国大会inやまなし」の開催		
7月	☆第3回会議の開催		
8月			